

最強ダブルスクランブル決定戦2022 春の陣(6/福岡セブンヒルズゴルフ倶楽部)

使用ティ・・・男性55歳未満(緑ティ)・55歳以上(白ティ)・70歳以上(ゴールドティ)・女性(赤ティ)

2022年5月13日(金)会場：福岡セブンヒルズゴルフ倶楽部

OUTコース

No.	TIME	氏名			
1	8:35	MAT		チーム黒ひげ	
		青木 英樹	田中 雅之	川内 聖彦	宮崎 修二
2	8:42	バツイチ		爺S	
		吉田 裕	木場 英明	久保 和男	松尾 光
3	8:49	(有) ポキー企画		バターの神	
		内田 信隆	川原田 浩二	西山 貴道	山岡 勇希
4	8:56	H & M		ブロッコリーの歌	
		原 伸一	水永 忠	森川 栄治	坪根 純一
5	9:03	FNBグローバル		チームNOBU	
		西岡 文隆	山口 和夫	多田 信雄	星山 敬宣
6	9:10	やってやるって		梅三万	
		川口 圭典	澤村 健太郎	川口 允	梅田 克成
7	9:17	ショットマン		南の帝王	
		興呂木 大輔	中川 英介	加藤 幸成	船田 大紀
8	9:24	チームアルチュウ		おさるのジョージ	
		松田 一彦	小川 敏	谷口 昇	今田 夢美
9:31		予備枠			

INコース

No.	TIME	氏名			
9	8:35	漢組LEGEND		漢組PERFECT	
		濱地 博史	小野山 浩太郎	江口 信二	松本 誠治
10	8:42	漢組SECRET		漢組DIAMOND	
		平川 直樹	築地 弘一	番谷 隆三	宮本 英樹
11	8:49	モリックス		THE 精華	
		武井 翔平	森 健吾	近藤 ななみ	近藤 精華
12	8:56	E&Z		USK	
		小関 貴之	長谷 栄次	入江 靖彦	泉田 竜成
13	9:03	キノスパ		T&K	
		西 吾朗	木下 直哉	黒岩 祐司	田中 孝弘
14	9:10	ビッグBOSS		iQOSN	
		津田 敏茂	山内 辰崇	伊藤 希	須藤 義寛
15	9:17	TPC		BIG BOY	
		中晴 亮二	薬師寺 紹邦	亀井 敏樹	石本 稔
16	9:24	猪突猛進B4		小戸パラダイス	
		宇都宮 正幸	山本 慎也	川上 義人	水口 建太郎
9:31		予備枠			

※7:30から受付開始とします。 ※ 2022 年 12 月 31 日現在で 55 歳以上をシニアと見なします。 ※ 組合せはキャンセル等により、一部変更となる場合がございます。 ※ 表彰式はございません。

↓↓↓ 次のページの大会規定を必ずご確認ください。 ↓↓↓

<競技規則>

①ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と大会ローカルルールを適用する。

②使用球

競技者の使用球は日本ゴルフ協会発行による最新の「公認球リスト」に記載されているものでなければならない。

③ホールとホールの間での練習

競技者はプレーを終えればかりのホールのグリーン上や、その近くでのアプローチなどの練習ストロークを許可する。(ホール間での練習場は不可)

④タイスコアの場合

18ホール終了後、タイスコアの場合は、カウントバックとします。

⑤険悪な気象条件のため競技が中止になった場合

競技中止の時点で9ホールを消化していれば競技成立、消化していなければ不成立とする。なお、9ホールでの競技成立の場合は、アウトスタート・インスタート各々の最少スコアチームを上位とする。

タイスコアが発生した場合は、アウトスタートは9番、インスタートは18番からのカウントバックにより上位を決定する。但し、この処置が実行される場合は「1人最低7ホールのティショットを選択する」という制限は適用しないものとする。

⑥チーム内の1人が棄権した場合

プレーの途中でチームを構成する1人が不慮の事故や病気等によって途中で棄権した場合でも、競技は成立するものとする。

<競技ルール>

スクランブル方式による18ホールストロークプレー、スクラッチ競技。

チーム(2人)がティショットを打ち、いずれかをチームボールとし選択する。選択されなかったボールは、すみやかに各自がピックアップし、チームボール地点から、チーム(2人)が打つ。それをカップインまで繰り返していくシステム。

①ティショットの制限

ティショットにおいては、18ホールの内、1人最低7ホールを選択しなければならない。ホールアウトの時点でこの条件をクリアできなかった場合は、1ホールに付き2打を付加する。

2021年12月31日の年齢で指定ティグラウンド(55歳以上・70歳以上)を使用できるものとする。(女性は指定ティグラウンドあり)

注1) 第1打において2人が「OB」の場合は、打ち直し又はプレイング4の使用をチームで選択できるものとする。その場合、ティショットの選択がチーム内のどちらを採用したのかは、自由に選択できるものとする。

②2打目以降～グリーンまで

セカンドショット以降はチームボールを選択し、その地点にティペッグ(マーク)を置く。そのマークを中心にカップに近づかない半径30cmの半円内に、自分のボールをブレース(良いライにおくこと可。ボールは拭くことができる)して、2人が打つ。打順はどちらが先でも構わない。

注1) ラフにあるボールを選択したらラフに。バンカーならバンカー内にブレースする。(バンカーの場合は、ショットごとに砂をならせる。)その場合、ティショットの選択がチーム内のどちらかを自由に選択できるものとする。

③グリーン上

グリーン上では、選んだボールにマークする。そのマークはカップに向かってボールの右側にする。そして、カップ方向へ近づかないようにブレース(6インチ内)し、順番にヒッティングする。打順は自由とする。(後方線上でのライン読みも許可する。)

チーム内で1人目がカップインした後のストロークを練習ストロークとみなさないものとする。また、“1人目が外した後に、明らかに誤ってカップインさせた場合のストロークは、1打とみなさず、2人目のストロークを認める。”

【競技上の注意事項】

①当日のメンバー変更は可能です。(但し、予選通過時点でのチームとして、決勝でのメンバー変更はできません。)

②予選通過時のメンバーが都合で決勝に出られない場合、1名のメンバー変更は可能とする。

③競技の条件またはローカルルールに追加・変更がある時はクラブハウス内に掲示する。

【大会ローカルルール】

①アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。

②修理地は青杭又は、白線をもってその限界を標示する。(ただし、標示がない場合で、明らかに修理地と考えられる場合、マーカーと判断を許可する)

③黄杭又は黄線は1打罰として、ローカルルールに沿って処理をすること。

④排水溝は動かせない障害物とする。

⑤人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

⑥距離計測機器などの人工機器の使用を許可する。(高低差の表示も許可する)

【決勝大会について】

①各予選会場の予選通過数は当日発表とする。

②決勝進出チームが出場キャンセルの場合は、予選落ちの上位チームから順次繰り上げ出場とする。

③各予選会終了後に、集計を行い、予選会当日の20:00にその結果を【ゼロゴルフHP】または、ゼロゴルフ公式LINEでの配信を行う。